

地球温暖化対策セミナー

in 鶴岡

～電気自動車とV2Hで快適エコライフ～

気候変動の影響は、夏の猛暑や集中豪雨の頻発といった形ですでに表れており、今後私たちの生活に与える影響はますます大きくなると懸念されています。

気候変動対策のためのカーボンニュートラル社会実現には、車の対策やエネルギーの効率的な活用が必要不可欠です。

「V2H (Vehicle to Home)」の設備を導入すると、「電気自動車 (EV) に蓄えた電気を家庭で利用する」ことが可能になります。また、その電気を太陽光発電で生み出せば、地球にやさしいクリーンな電気となり、カーボンニュートラル社会の実現にも繋がります。

今回、V2Hや電気自動車の利活用を学ぶセミナーを開催します。ぜひ、ご参加ください。



日時 令和4年 **11月20日(日)** 13:30～15:30 (開場 13:00)

会場 **鶴岡市藤島地区地域活動センター 大ホール**

(鶴岡市藤島字笹花 73)

内容 ■講演「カーボンニュートラルに向けて～EV 車と V2H の活用～(仮題)」

講師 日産自動車株式会社

■実演「V2Hの実演～EV 車との接続・使い方～」

講師 山形日産自動車株式会社

本セミナーは、山形日産自動車株式会社からの寄附を活用した「やまがた社会貢献基金団体支援助成事業」として開催します。



やまがた社会貢献基金  
Yamagata Social Contribution Fund

【新型コロナウイルス対策についてのお願い】

参加される方は、マスクの着用、来場時の手指の消毒、検温にご協力ください。また、ウイルス感染の可能性のある方や体調のすぐれない方はご参加をお控えください。スタッフもマスク着用、消毒等対策を行います。

主催 特定非営利活動法人環境ネットやまがた

共催 山形日産自動車株式会社

後援 鶴岡市

＜申込・問合せ先＞ 特定非営利活動法人環境ネットやまがた

住所：〒990-2421 山形県山形市上桜田3-2-37 電話：023-679-3340

FAX：023-679-3389 E-mail：eny@chive.ocn.ne.jp HP：http://eny.jp/

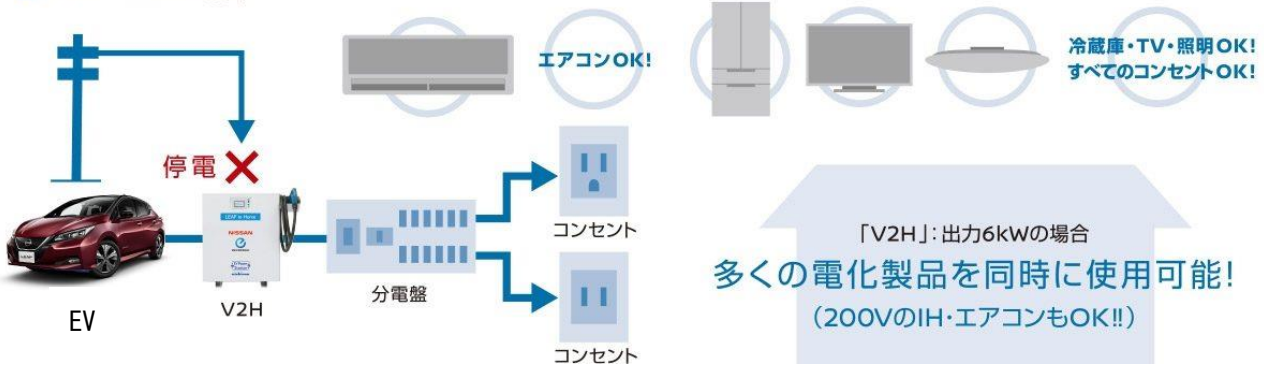


＜申込方法(どちらか)＞

1. 左記二次元バーコードから申込み
2. 裏面用紙に必要事項を記載し、事務局まで提出

## ■ 「V2H (Vehicle to Home) とは？」

### ■ V2H + EVの場合



- ・家庭用の 200V コンセントに比べて充電時間が短く、V2H 機器を使えば、充電時間は 200V コンセントの半分。
- ・停電時にバックアップ用電源として機能する。夜間に停電した際は、電力会社の給電や太陽光発電の電力が利用できなくても、自動車に蓄えた電力を蓄電池代わりにして使うことができる。
- ・一般的な蓄電池と比べて、電気自動車の電池容量が大きく、より長い時間、電化製品を使用することができる。

## ■参加申込方法

参加をご希望の方は、右のQRコードを読み取って参加入力フォームにご記入いただくか、下記の申込書の内容を電話・FAX・メールのいずれかの方法でご連絡ください。



<申込・問合せ先> 特定非営利活動法人環境ネットやまがた

住所: 〒990-2421 山形県山形市上桜田3-2-37 電話: 023-679-3340

FAX: 023-679-3389 E-mail: eny@chive.ocn.ne.jp HP: http://eny.jp/

## 参加申込書

事務局(特定非営利活動法人環境ネットやまがた) 行き

添書不要

FAX 023-679-3389

E-mail eny@chive.ocn.ne.jp

参加者氏名			
会社名・団体名			
電話		F A X	
住所			

- ・今後、感染状況により、開催方法が変更になる場合があります。その場合、申込みいただいた方には別途ご連絡します。
- ・ご記入いただいた情報は、本セミナー開催にあたっての事務手続き、名簿整理、連絡等に使用いたします。なお、環境ネットやまがたのプライバシーポリシーに基づき、適正に管理致します。
- ・新型コロナウイルス感染症に感染した方が発生した場合のみ、感染者との接触者として、氏名、電話番号等の個人情報を保健所等に情報提供する場合があります。